

地域経済分析システム（**RESAS**）について



平成29年1月

経済産業省 地域経済産業調査室

1 RESAS（リーサス）とは何か

RESASとは

地域経済分析システム

～**R**egional **E**conomy **S**ociety **A**nalyzing **S**ystem～

- ・・・地方創生・3本の柱の「情報支援」
- ・・・2015年4月より提供開始

○地方創生のデータ利用の「入口」として、地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム

○地域の課題を発見し、その解決策を検討することができる

RESASの特徴

- 誰もが直感的に使える、わかりやすい画面操作
- 国が一括して官民のデータを調達・加工した上で、**インターネットで無料で提供**
- メニュー数の増加、e-ラーニングの提供等、**進化**するシステム

※WEBブラウザは「Google chrome」を利用。

今年度内に、インターネット・エクスプローラ（IE）にも対応。

RESASが変える政策のあり方

- 勘や経験や思い込み（KKO）ではなく、**データに基づく政策立案（EBPM：Evidence-Based Policy Making）**へ
・・・地域の実情の把握、KPIの設定、PDCAサイクルの確立

1 - 3. RESASの画面構成



➤ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作

グーグルクローム（Chrome）を使ってください。アドレスは「resas.go.jp」

右上のボタンで、FAQや操作マニュアルなどが見られます

データを見たい都道府県・市区町村を選択

トップ画面で左のメニューボタンをクリック

見たいマップ（データの種類）を選択

選択ボタン（年を選択）

様々なグラフを自動で表示。右の選択ボタンをクリックすると、グラフが切り替わります

滞在人口 / 都道府県内
(市区町村単位)
2015年



滞在人口/都道府県内ランキング上位10件

- 1位 福岡県北九州市小倉北区 182,700人 (48.5%)
- 2位 福岡県北九州市小倉南区 55,300人 (14.7%)
- 3位 福岡県北九州市門司区 23,100人 (6.1%)
- 4位 福岡県北九州市戸部区 21,200人 (5.6%)
- 5位 福岡県北九州市八幡西区 21,100人 (5.6%)
- 6位 福岡県北九州市八幡東区 15,600人 (4.1%)
- 7位 福岡県北九州市海老名区 10,200人 (2.6%)
- 8位 福岡県戸部市 5,900人 (1.5%)
- 9位 福岡県戸部市 3,600人 (0.9%)
- 10位 福岡県戸部市 2,300人 (0.6%)
- その他 35,300人 (9.3%)

滞在人口 / 都道府県外
(市区町村単位)
2015年



滞在人口/都道府県外ランキング上位10件

- 1位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 2位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 3位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 4位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 5位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 6位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 7位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 8位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 9位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)
- 10位 山口県下関市 11,200人 (29.8%)

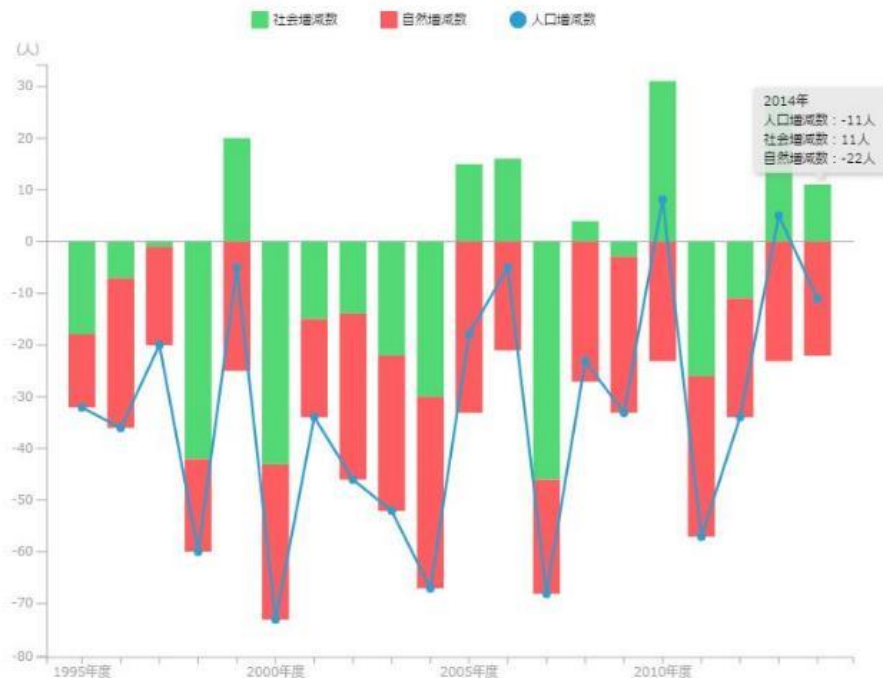
2 RESASで活用できるデータ例

- 人口の増減の推移や将来推計、人口増減の内訳（自然増減と社会増減など）を表示

人口増減

島根県海士町

自然増減・社会増減の推移(折れ線)



海士町では、移住者誘致の取組の結果として、移住による社会増が見られる年もある。

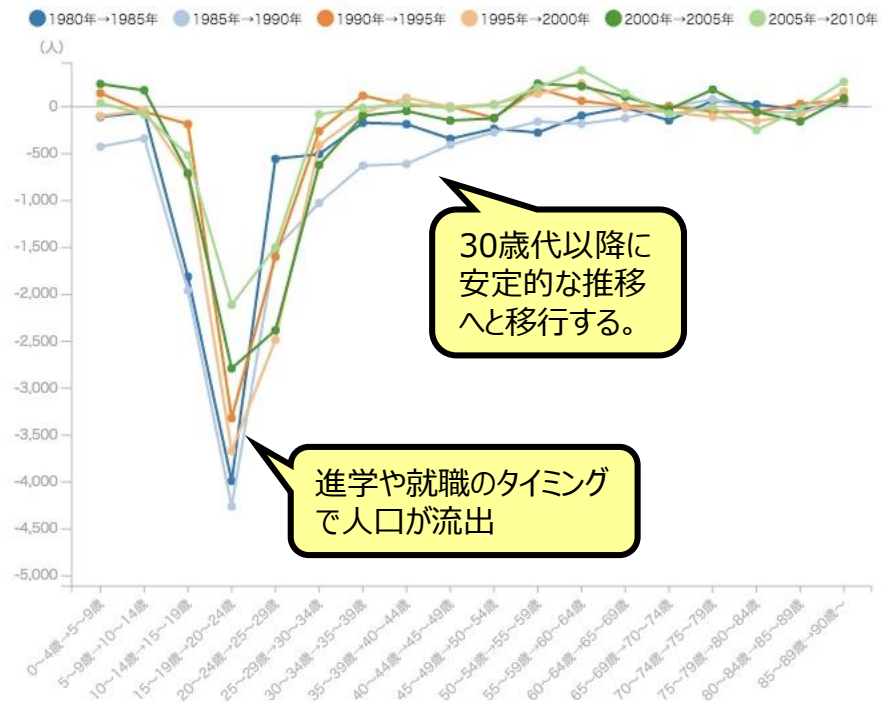
データ出所： 総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」

- 5歳階級ごとの5年間の純移動数（転入数－転出数）を表示

年齢階級別純移動数の時系列分析

山口県下関市

山口県下関市 年齢階級別純移動数の時系列分析



データ出所：総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

➤ 都道府県・市区町村単位で各地域の経済を支える主要産業等を把握

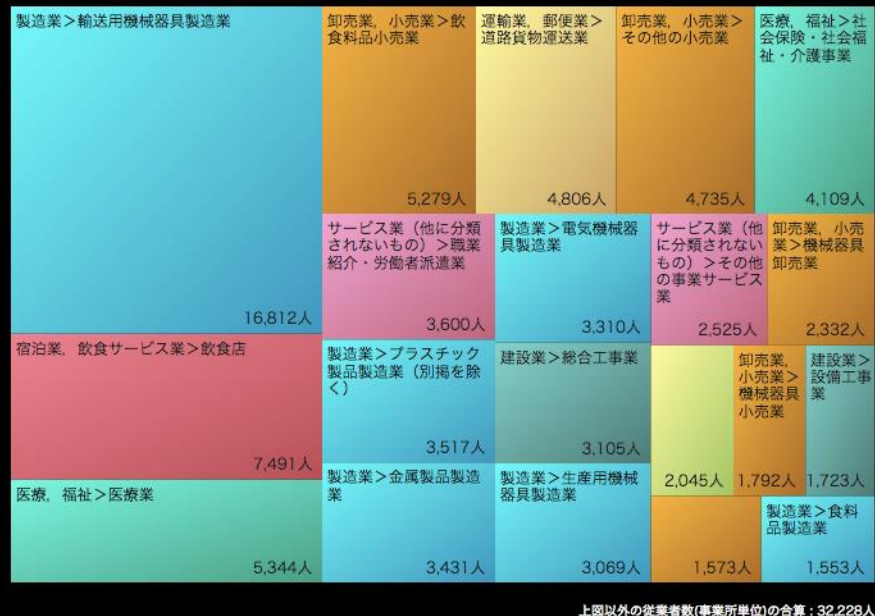
全産業花火図

群馬県太田市

2012年 従業者数(事業所単位) 中分類
群馬県太田市

● 産業分類カラー ● 域外収支カラー

従業者数(事業所単位) : 114,379人



○従業者数(事業所単位)、売上、付加価値額など見たい指標を選び、産業分類ごとのシェアを四角の大きさで表示

データ出所：総務省、経済産業省「経済センサス」

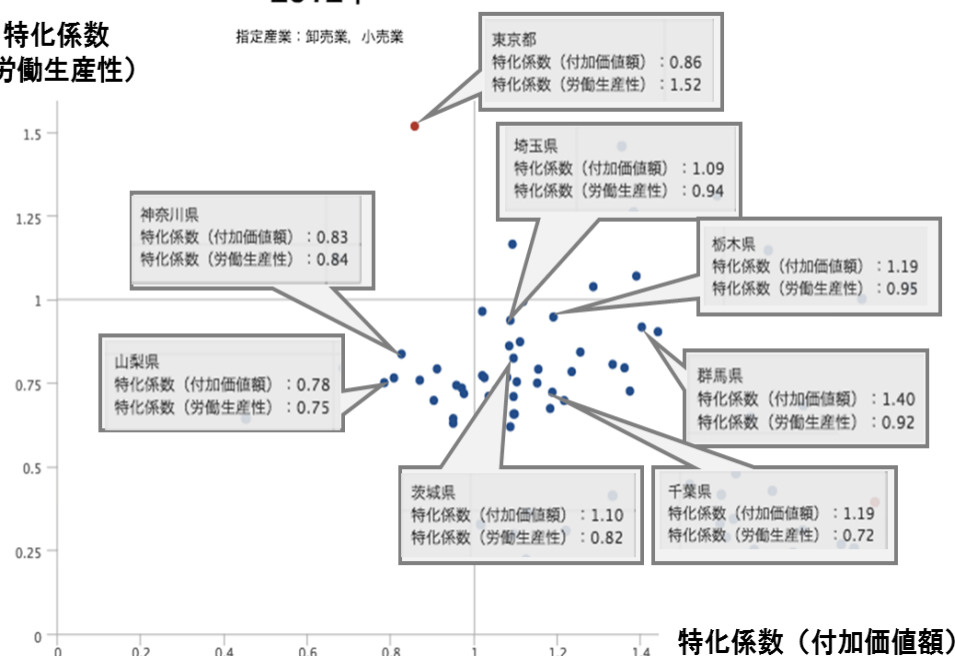
稼ぐ力分析

特化係数(付加価値額) x 特化係数(労働生産性)

2012年

特化係数
(労働生産性)

指定産業：卸売業、小売業



○産業ごとの付加価値額と労働生産性の関係等を分析して表示

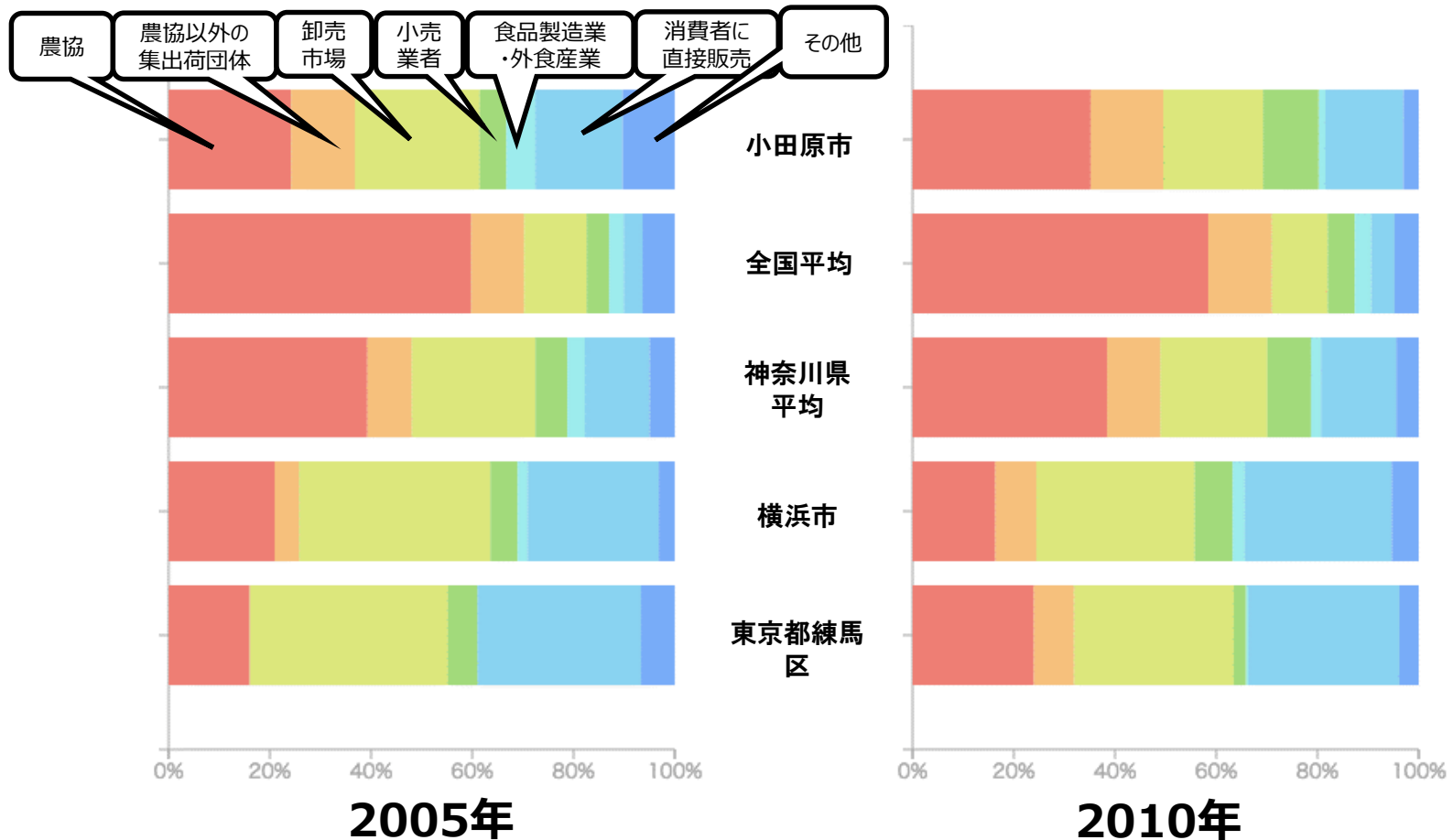
データ出所：総務省、経済産業省「経済センサス」

2-3. 農林水産業マップ

- 農産物の出荷先別販売金額の割合、年齢構成や法人化率等について、他の地域との比較可能
- 農業だけではなく林業、水産業についてもデータが見える化

神奈川県小田原市

農産物販売金額



○出荷先の構成割合について、地域の特徴が比較できる。

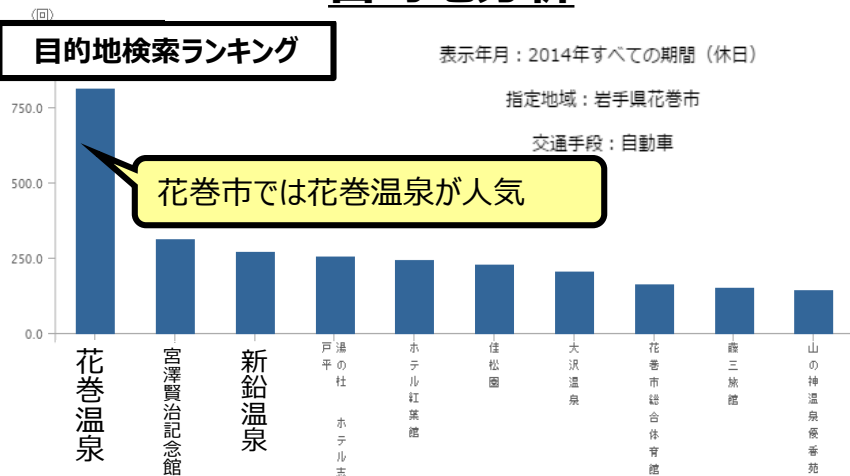
2-4. 観光マップ①

- 観光施設の検索回数をマップやランキング（都道府県・市区町村単位）で表示

岩手県花巻市

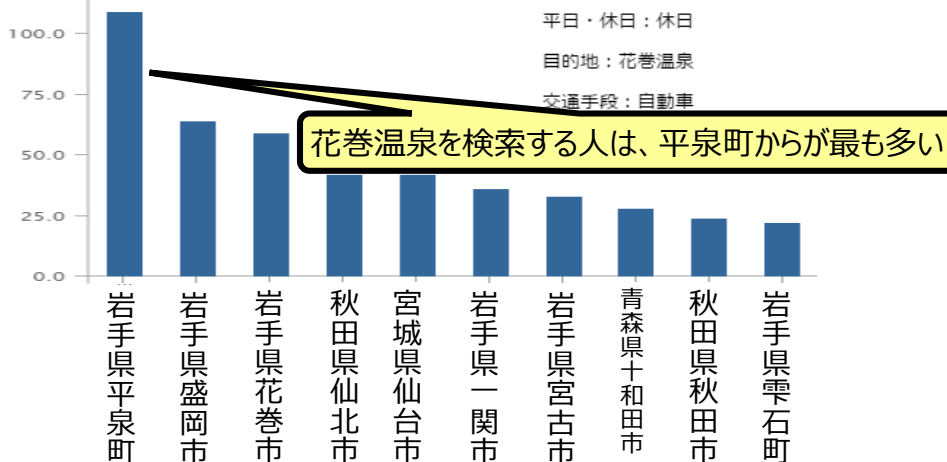
目的地分析

目的地検索ランキング



出発地ランキング

目的地への出発地一覧



データ出所：株式会社ナビタイムジャパン「経路検索条件データ」

- 都道府県・市区町村への外国人の滞在状況を、月別に、昼間（14時）・夜間（4時）に分けて表示。

奈良県

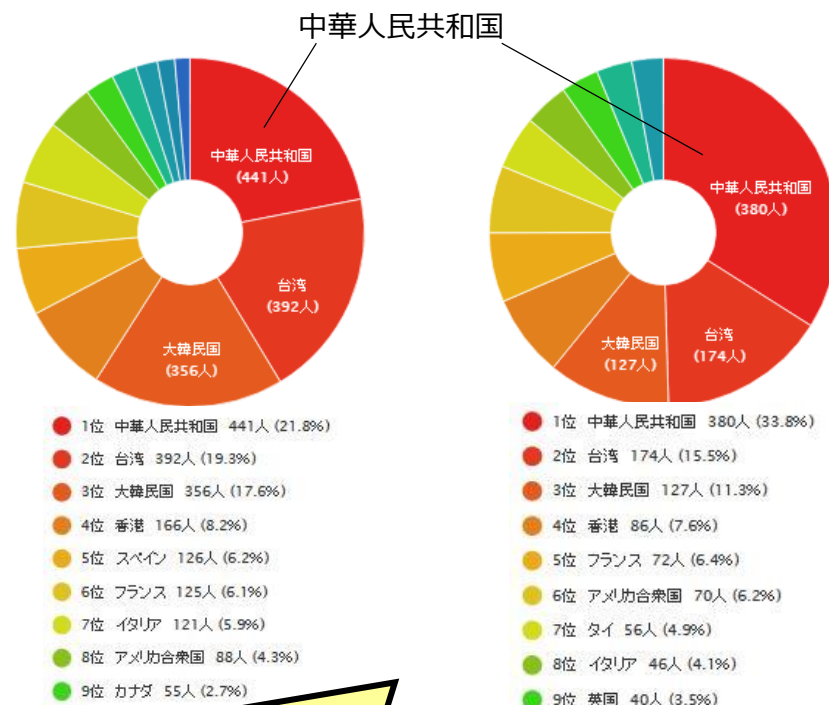
外国人滞在分析

奈良県

昼間（14時）
滞在者数合計：2,022人

奈良県

夜間（4時）
滞在者数合計：1,121人



奈良県を来訪する外国人は、昼間と比較して夜間の滞在人数が約半分となっている

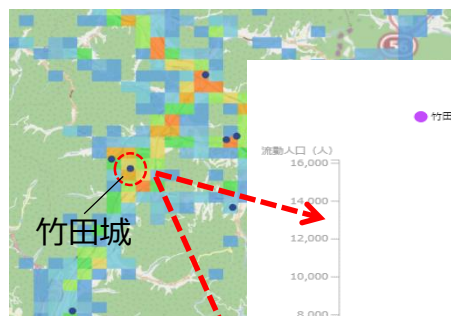
データ出所：株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」

2-5. 観光マップ②

- 流動人口を、500mメッシュ（政令指定都市は250mメッシュ）で、月別・時間単位別に表示

メッシュ分析

兵庫県朝来(あさご)市



竹田城周辺の訪問者は雲海が現れる11月の早朝に多いことが分かる。

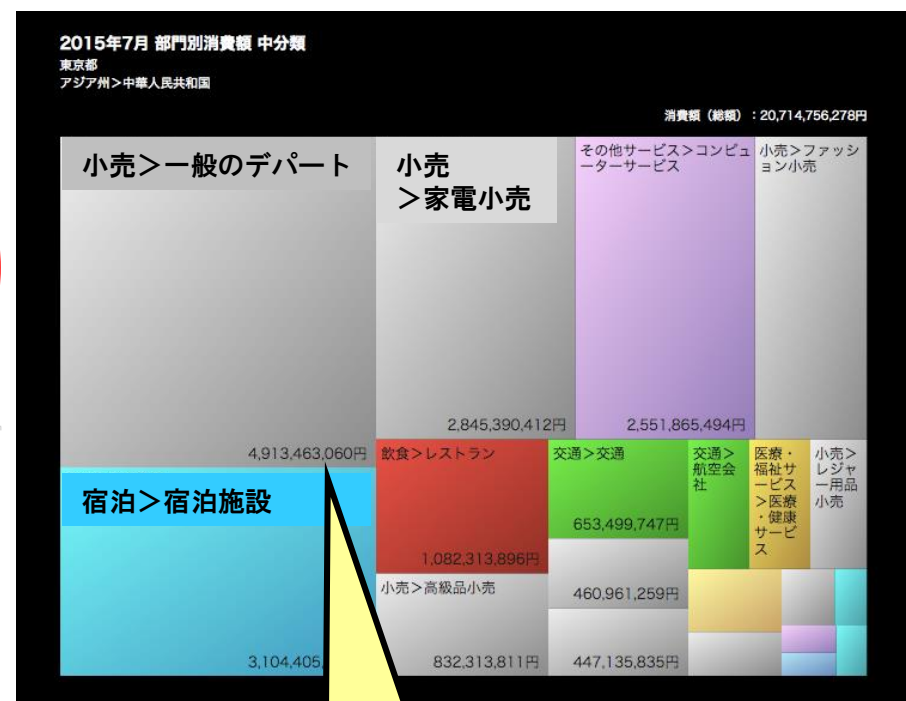


データ出所：株式会社Agoop「人口流動データ」,
中小企業庁「地域資源情報」

- 外国人によるクレジットカード決済での消費額について内訳を国籍別に表示

外国人消費花火図

東京都



中国人は、デパートを筆頭に、家電、ファッションなど、様々な買物で消費。

中華人民共和国

データ出所：ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社 11

2-6. RESASのマップ一覧



➤ 2015年4月の提供開始以降も、順次データを追加・更新。

1. 産業マップ

- 1-1. 全産業花火図(一般/限定(※))
- 1-2. 産業別花火図(※)
- 1-3. 企業別花火図(※)
- 1-4. 稼働力分析
- 1-5. 製造業花火図
- 1-6. 製造業の地域間比較
- 1-7. 中小・小規模企業財務比較
- 1-8. 研究開発費の地域間比較
- 1-9. 特許分布図
- 1-10. 事業所立地動向
- 1-11. 輸出入花火図
- 1-12. 企業の海外取引額分析
- 1-13. 海外への企業進出動向

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

3. 農林水産業マップ

- 3-1. 農業マップ
 - 3-1-1. 農業花火図
 - 3-1-2. 農産物販売金額
 - 3-1-3. 農地分析
 - 3-1-4. 農業者分析
- 3-2. 林業マップ
 - 3-2-1. 林業総収入
 - 3-2-2. 山林分析
 - 3-2-3. 林業者分析

3-3. 水産業マップ

- 3-3-1. 海面漁業マップ
 - 3-3-1-1. 海面漁獲物販売金額
 - 3-3-1-2. 海面漁船・養殖面積等分析
 - 3-3-1-3. 海面漁業者分析
- 3-3-2. 内水面漁業マップ
 - 3-3-2-1. 内水面漁獲物等販売金額
 - 3-3-2-2. 内水面漁船・養殖面積等分析
 - 3-3-2-3. 内水面漁業者分析

4. 観光マップ

- 4-1. From-to分析(滞在人口)
- 4-2. 滞在人口率
- 4-3. メッシュ分析(流動人口)
- 4-4. 目的地分析(平成28年4月より一般公開)
- 4-5. 外国人訪問分析
- 4-6. 外国人滞在分析
- 4-7. 外国人メッシュ分析
- 4-8. 外国人入出国空港分析
- 4-9. 外国人移動相関分析
- 4-10. 外国人消費花火図
- 4-11. 外国人消費分析

5. 人口マップ

- 5-1. 人口構成
- 5-2. 人口増減
- 5-3. 人口の自然増減(地域少子化・働き方指標(散布図))
- 5-4. 人口の社会増減
- 5-5. 将来人口推計

6. 消費マップ

- 6-1. 商業花火図
- 6-2. 商業の地域間比較
- 6-3. 消費花火図
- 6-4. From-to分析(消費動向)

7. 自治体比較マップ

- 7-1. 経済構造
 - 7-1-1. 企業数
 - 7-1-2. 事業所数
 - 7-1-3. 従業者数
 - 7-1-4. 製造品出荷額等
 - 7-1-5. 年間商品販売額
 - 7-1-6. 付加価値額
 - 7-1-7. 労働生産性
- 7-2. 企業活動
 - 7-2-1. 創業比率
 - 7-2-2. 黒字赤字企業比率
 - 7-2-3. 経営者平均年齢(※)
- 7-3. 労働環境
 - 7-3-1. 有効求人倍率
 - 7-3-2. 一人当たり賃金
- 7-4. 地方財政
 - 7-4-1. 自治体財政状況の比較
 - 7-4-2. 一人当たり地方税
 - 7-4-3. 一人当たり市町村民税法人分
 - 7-4-4. 一人当たり固定資産税

黒字：従来メニュー

青地：平成28年 3月リリース分

赤字：平成28年 9月リリース分

※ 国および地方自治体の職員が一定の制約の下で利用可能な「限定メニュー」12

3 地域における取組状況

3-1. 地域における取組例① (戦略から具体的施策へ／中学)

福岡県うきは市

- 地方版総合戦略の策定や、創業支援等の具体的な施策展開において、RESASを積極的に活用。
- 中学校においても、RESASのデータを用いて身近な地域を調査する授業を実施。

■ 戦略策定に係る作業を外部に委託することなくRESASも活用し、職員自らで実施。福岡県内では最も早く地方版総合戦略を策定。

■ 創業支援や観光戦略など、具体的な施策展開にもRESASを活用。

- ・ (創業支援) RESASのデータで、飲食料品の経営者の年齢が若いことを確認。新商品開発やデザイン力向上などの創業支援セミナーで、意欲ある若者を後押し。
- ・ (観光戦略) RESASによる人口流動データにより、福岡都市圏に加え、日田市、鳥栖市、佐賀市、大分市など東西方向からの入込が多いことが判明。観光プロモーションの対象地域を見直し。
また、RESASデータと独自ヒアリング調査により、立ち寄り型ではなく、目的地型施設としての道の駅の重要性を確認し、施設・機能の充実を検討中。

■ 中学校の授業において、RESASを活用。

- ・ うきは市立浮羽中学校2年生の地理の授業で、RESASを活用し、生徒自らがうきは市の農業等について分析・発表。



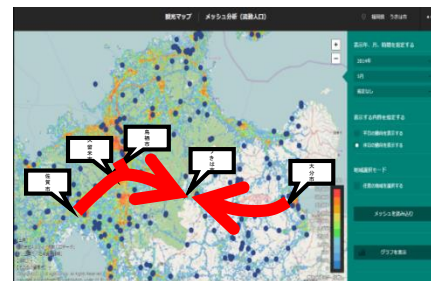
「うきは市ルネサンス戦略」において、RESASによる分析結果を多数採用



副市長が率先して、RESAS活用検討会の開催や、分析結果の職員間での共有等を実施



女性を対象とした創業支援セミナー



(参考) 東西軸の重要性を発見



中学校の授業で、生徒がペアになり、RESASデータによる地域の分析・発表を実施

施策立案、予算化、実施として

組み合わせることで施策精度を向上

自治体職員の肌感覚

仮説を練る

検証する (RESAS)

施策として立案

関係者の説得 (RESAS)

施策の実施段階で活用 (RESAS)

RESASの目的地分析データで「道の駅うきは」の圧倒的な人気を発見。来場者の目的等を把握するため、ヒアリング調査を実施。

■ RESASから わかること

出発地の分析

時系列の分析
(月別・時間別)

マップでの分析
(任意エリアが可)

■ アンケートから わかること

目的地の分析

属性のクロス分析
(年代・居住地)

観光客の満足度
ニーズの優先度



出典：「地方創生☆RESAS地域セミナー2016」うきは市講演資料を再編加工

The heart of
Kyushu
UKIHA



3-3. 地域での取組例② (地域活性化に向けたデータ活用の推進)



新潟県佐渡市

RESASの普及促進に関するイベント等の開催や、RESASをはじめとしたデータ活用の取組を市を挙げて進めている。

- 「島民（みんな）で実現！！ 佐渡の地方創生」をスローガンに、「地方創生 RESASフォーラム in 佐渡」を開催。

「地方創生 RESASフォーラム in 佐渡」

日時：平成28年5月21日(土) 13:00～16:45

- ・ 佐渡市内高校生によるRESASを活用した政策アイデア発表
- ・ RESASを活用した佐渡市の分析
- ・ パネルディスカッション「島民（みんな）で実現！！ 佐渡の地方創生」
- ・ 佐渡市職員によるRESAS活用宣言



- 地域の活性化に向けてデータを活用する取組を開始。

- 佐渡市の経済構造の実態を把握するため、佐渡版産業連関表を作成中。
(3,000件のアンケート調査の実施を予定)
- 産業振興策の策定に向けて、より佐渡市に密着した独自のデータベース作りに着手。
島内4,000事業所へのアンケートの実施や、観光による島内経済への影響を「見える化」するため、佐渡汽船との協力を実施。また、観光客の特性について分析しマーケティングへ活用することを予定。
- 佐渡汽船の乗船データを基に佐渡を訪れる観光客の属性を分析し、観光に関するマーケティングに活用予定。地産地消の仕組みの構築などを今後検討。

- 佐渡市職員自ら中学校・高校に対して出前講座を実施する等、RESASの普及活動を実施。

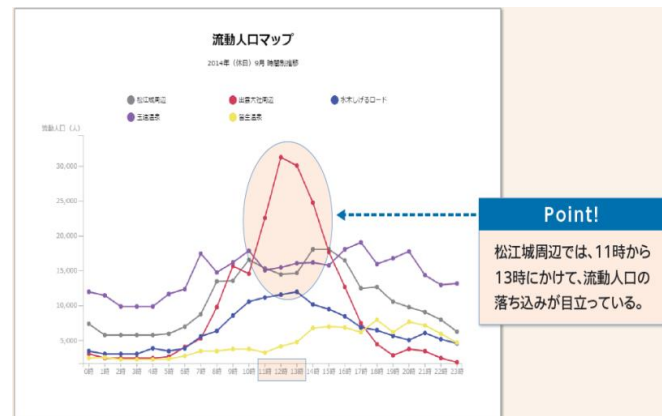


3-4. 地域での取組例③ (広域連携)

島根県松江市 (2県5市にまたがる広域観光連携の分析)

RESASの観光データ分析を活用しつつ、2県5市の広域観光連携を推進。

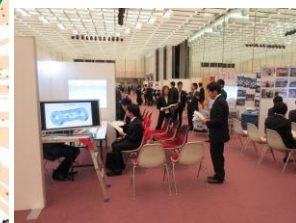
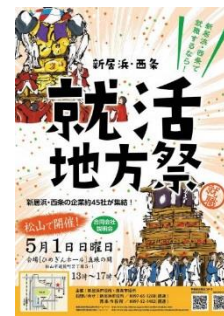
- 中海・宍道湖・大山圏域市長会（松江市、出雲市、安来市、米子市、境港市で構成）の一員として、2県をまたぐ広域観光ルートの形成に取り組む中で、RESASを用いて、圏域全体での人の流れ等を分析。
- 5市と圏域の経済団体との連携によるインバウンド観光戦略の検討を重ね、5市連携事業として外国人向けPR事業に着手。



愛媛県新居浜市・西条市 (2市の産業政策の一体的推進)

政策立案ワークショップの合同開催をきっかけとして両市の連携が進み、両市共同で地方創生加速化交付金（27年度補正予算）も活用しながら、両市が連携した施策の実施を進めている。

- 平成27年11月20日に新居浜市と西条市の合同で政策立案ワークショップ（※）を開催。両市の産業が密接不可分であることを踏まえ、産業政策の一体的な推進について検討を実施。
 - ※ 地方自治体からの依頼に応じ、産業・観光等の有識者を派遣し、RESASを活用した分析、政策立案に関して議論。
- 平成28年5月、大学新卒者の地元就職を支援する、両市合同の会社説明会を開催。（地元企業42社が参加、135名が来場）同年7月には、両市で高校生向け就職フェアを実施。
- 地域内の大企業と中小企業の取引拡大・地域競争力の強化に向け、地元大手企業において、地域中小企業の技術シーズ展示会を実施。



3-5. 地域での取組例④ (地域金融機関)

多摩信用金庫

市民レベルの地方創生の取組の活性化のため、NPOとも連携しながら、RESASを活用したセミナー・イベントを継続的に実施。

また、首都大学東京と連携し、多摩地域の自治体職員を対象として、地方創生についてのデータ解析や事業企画提案など学ぶ講座（「地方創生スクール」）を開講。

まちづくりワークショップ

多摩CBネットワークによる「地域経済分析システム（RESAS）」の勉強会を開催しました。

たましが事務局を務める多摩CBネットワークの主催で、中間支援組織を対象に「地域経済分析システム（RESAS）」の勉強会を開催しました。その後、分科会形式で、中間支援組織主催の「まちづくりアイデアワークショップ（RESAS活用ワークショップ）」が多摩地域各地で17回開催されました。地域の様々な方が参加し、「まち」を考えるきっかけとなりました。



RESASを活用したワークショップ



地域住民によるディスカッション
(RESAS BAR / RESASカフェ)

首都大・たましん「地域創生スクール」

期 間：平成28年7月1日（金）～12月12日（月） 全9回

会 場：首都大学、たましん事業支援センター ほか

参加者：多摩地域の自治体職員

内 容：地方創生事業の提案に必要なデータ解析・結果解釈、事業企画提案の基本的スキルの習得を目的とした実習型講義

京都中央信用金庫

RESASを活用した地域の自治体職員向け「地方創生支援セミナー」のほか、京都府南部の宇治市・城陽市・久御山町の3市町と共に「実践型 施策検討勉強会」を継続的に実施。

こうした議論の中から出てきた域内企業の販路拡大支援として、同公庫主催の異業種交流複合イベント「中信ビジネスフェア2016」で自治体にブースを提供し、地元企業の紹介や商談マッチングを支援。

興能信用金庫

行政・商工団体・金融機関による「奥能登2市2町連絡会議」を開催し、RESASを用いた分析や観光DMOの取組等を情報共有。また、行政職員向けワークショップ、地元の大学・高校・住民とのワークショップなど、RESASを活用しながら、広域連携による奥能登地域全体の活性化に向けた取組を推進。

金沢大学でのRESASを活用した授業

金沢大学では、RESASを活用し、データに基づいて地域の現状・将来を分析し課題解決について学ぶ講座を今年6月に開始。新入生の必修科目のひとつに位置づけ、今年度は約1000名の学生が履修の予定。

○授業名

統計学から未来を見る（講師：松浦 義昭 氏）

○クラス数・授業回数

選択必修 基礎編19クラス、選択科目 発展編1クラス。各クォーター制8回 1単位

○授業内容

（基礎編）RESASの操作、RESASデータの分析方法
（発展編）政策アイデアの立案



金沢大学での授業の様子

まつもと あがたがおか

長野県松本県ヶ丘高校でのRESASを活用した授業

RESASを活用した学習を1年生（普通科・英語科）全8クラス320名で実施。

長野県松本工業高校でも、同様の授業を12月に実施。

○授業の概要

「総合的な学習の時間」のカリキュラムとして、28年度より県教育委が導入した歴史・文化・産業等を学ぶ「信州学」を「情報の科学」の授業に取り入れ、RESASデータを使った地域の分析・課題発見を学習。

○関連した取組

課外活動として政策アイデアコンテストへの応募にも取り組むとともに、県議会議員と生徒の懇談会も実施。さらに、校内研究成果発表会も予定。



松本県ヶ丘高校での授業の様子

RESASを活用して自らの地域を分析し、 地域を元気にするような政策アイデアを国民から募集

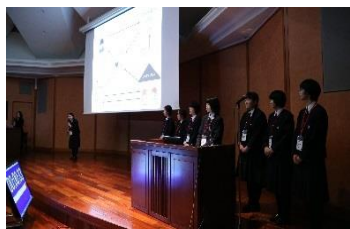
- 募集区分：高校生以下の部／大学生以上一般の部
- 募集期間：2016年10月 1日(土)～11月25日(金)
⇒応募総数**699件**！（高校生以下213件、大学生以上一般486件）
 - ・全国8地域で地方予選（書類審査）の結果、計49組が全国大会に進出。
 - ・全国大会は第一次審査（書類審査）を通過した10組が最終審査に出場。
- 最終審査：**2017年 1月21日(土)**
- 会場：東京大学 伊藤謝恩ホール



『地方創生☆政策アイデアコンテスト2016』に関する最新情報はここから

<http://resas-portal.go.jp/> “RESASポータル”で検索

(参考) 昨年の開催の様様



プレゼンテーションの様子



400名収容の会場は満員

地方創生担当大臣賞

【高校生以下の部】
福島市立岳陽中学校イノベーション部 <福島県福島市>

【大学生以上一般の部】
筑波大学社会工学域・都市計測実験室 <北海道津別町>

その後

岳陽中学校（地方創生担当大臣賞）のアイデアが地方創生加速化交付金の対象に
福島県北5市町誘客推進事業（福島市、伊達市、桑折町、国見町、川俣町）として、5市町が誘客推進協議会を設立。岳陽中学校の提案した観光モニターツアーを実施。

御清聴ありがとうございました

RESASに関する最新の情報はこちらから

<https://resas-portal.go.jp/> “RESASポータル” で検索

RESASのご利用はこちらから

<https://resas.go.jp/> （Google Chromeよりご覧ください）